

# 刈谷市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

刈谷市

平成 31 年 4 月

## 1. 目的

刈谷市耐震改修促進計画に定めた住宅の耐震化の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、並びに耐震補助メニューの周知・普及等の充実を図ることが重要である。

刈谷市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力的に推進することを目的とする。

## 2. 位置づけ

刈谷市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、刈谷市耐震改修促進計画に基づき策定する。

### 3. 取組内容・目標・実績

#### 平成 31 年度取組内容

##### <財政的支援>

1. 住宅無料耐震診断	
住宅の無料耐震診断を実施する。	目標 300 戸
2. 住宅耐震改修費補助事業	
住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 21 戸
3. ブロック塀等撤去費補助事業	
通学路等に面するブロック塀等撤去費に対する補助を拡充する。	目標 70 戸
4. 補助金代理受領制度新設	
耐震改修等工事を行うための初期投資に伴う財政的負担を軽減するための制度を新設する。	—

##### <普及・啓発等>

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	
<ul style="list-style-type: none"><li>耐震診断の対象となる木造住宅所有者へ耐震関連補助金及び代理受領制度に関するダイレクトメール送付</li><li>通学路等に面するブロック塀の撤去補助の上限額拡充をブロック塀等調査時に案内</li><li>耐震化重点区域および地区と調整を図った区域における耐震啓発ローラー作戦の実施（継続）</li></ul>	
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進	
<ul style="list-style-type: none"><li>耐震診断済みで耐震改修未実施者へのダイレクトメールの送付等による耐震改修促進</li><li>診断結果報告時の耐震改修概算工事費提示による改修意欲の向上</li></ul>	
3. 改修事業者の技術力向上等	
<ul style="list-style-type: none"><li>愛知県建築物地震対策推進協議会における新規耐震改修事業者への耐震改修工法講習会の開催</li><li>市内耐震改修事業者リスト作成および刈谷市ホームページ公表</li></ul>	
4. 一般への周知普及	
<ul style="list-style-type: none"><li>自治会と連携して対象者を召集させる耐震化説明会の開催</li><li>防災訓練や市内各種イベントにおける耐震啓発ブース出展による住宅の耐震対策の周知</li><li>市民だより、ホームページ、リーフレット配布等による補助制度の周知</li></ul>	

## 平成 30 年度の取組実績

<主な補助制度（財政的支援）>

1. 木造住宅無料耐震診断	
木造住宅の無料耐震診断を実施する。	実績 287 件
2. 木造住宅耐震改修費補助事業	
木造住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	実績 19 件
3. 木造住宅取壊し費補助事業	
木造住宅の取壊し費に対する補助を実施する。	実績 64 件
4. ブロック塀等撤去費補助事業	
道路に面するブロック塀等撤去費に対する補助を実施する。	実績 23 件

<普及・啓発等>

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進			
耐震啓発ローラー作戦（戸別訪問啓発活動）の実施			
	町名	訪問戸数	申込件数
	御幸町	53件	15件
	西境町	102件	23件
	宝町	34件	2件
	合計	189件	40件
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進			
診断員に診断結果報告時の耐震改修概算工事費提示による改修意欲の向上			
	木造住宅の所有者 287名に対する概算費提示		
耐震診断済みで耐震改修未実施者へのダイレクトメールの送付による耐震改修促進			
	851名に対するダイレクトメール送付		
3. 改修事業者の技術力向上等			
愛知県建築物地震対策推進協議会における新規耐震改修事業者への耐震改修推進講習会等の開催			
	耐震改修推進講習会（9月27日）		
	木造住宅耐震診断員養成講習会（12月7日）		
市内耐震改修事業者リスト作成および刈谷市ホームページ公表			
4. 耐震補助メニューの周知・普及等			
・市民だより、ホームページ、リーフレット等により補助制度概要の周知			
・防災訓練や市内各種イベントで耐震啓発ブースを出展し耐震改修等の必要性を周知			
	野田中2, 3組自主防災会にて耐震ブース設置（4月22日）		
	消防操法大会にて耐震補助制度周知（6月10日）		
	わんさか祭りにて耐震ブース設置（8月18日）		
	総合防災訓練にて耐震シェルターの実物を展示（10月7日）		
	福祉・健康フェスティバルにて耐震ブース設置（10月14日）		
	産業まつりにて耐震ブース設置（11月3日）		
・地区との連携による対象住民を召集した耐震化啓発の説明会の開催			
	井ヶ谷地区（11月11日）		

## 課題と改善策

課題
①住宅の耐震化に対する意識が低いこと
②耐震補助制度内容の認知度が低いこと

改善策
課題①に対する改善策
<ul style="list-style-type: none"><li>地区との連携を強化し、住民の防災意識の向上を図るとともに、より効果的な啓発手法を検討。</li></ul>
課題②に対する改善策
<ul style="list-style-type: none"><li>木造住宅耐震診断未実施の住宅所有者に対して、耐震診断・耐震改修等の必要性の理解並びに各種補助制度の周知を促すため、市内全域の対象者にダイレクトメールを送付。</li><li>広報誌等による周知や戸別訪問、防災イベント等への出展を引き続き実施し各種補助制度をPR。</li></ul>

## 【参考】これまでの実績と平成31年度目標

	実績				目標
	H27	H28	H29	H30	H31
1. 木造住宅無料耐震診断	85件	188件	163件	287件	300件
2. 木造住宅耐震改修費補助事業	23件	27件	14件	19件	21件
3. 木造住宅取壊し費補助事業	30件	50件	55件	64件	70件
4. ブロック塀等撤去費補助事業	13件	17件	23件	65件	70件